



自動車工業確立ニ關スル各省協議會議事經過大要

第四回 昭和九年八月二十三日 於商工省第一會議室

商工省工務局

Faint vertical text, likely bleed-through from the reverse side of the page.

商工省工務局

第四回 即席式平八月二十三日 於商工省第二會議室

自備車工業設立二編スハ各管區協會兼理事員大會



出席者

第四回 八月二十三日(木) 於商工省第二會議室

陸軍省	長谷川中佐	山田中佐	永田中佐	井上少佐	伊藤大尉
海軍省	細谷中佐				
大藏省	栗山技師				
鐵道省	朝倉工作局長	山下自動車課長			
內務省	永安事務官				
資源局	久保施設課長				
商工省	竹内工務局長	坂工政課長	神田事務官	宮田技師	
	日下技手	飯島囑託	松久雇		

朝倉 満洲デノ経験デハシリシダノ磨減カヒドイ

朝倉 小型ヲ作ツテモ電気部分品ナトハ安クハナラナイ。現在ノ標準車ハ機関ハ多キイガ其ノ他ハ小サイデス。「トランスミツション」ナドハコトニ小サイ。「スプライン」ガ第一回ノ試作ノ時ニ曲ツテシマツタカラ少シ大キクシタ。齒車モ「シボレー」ナドヨリ小サイ位タ。小型車カ高クナルカ現標準車カモツト安クナルカドチラカデア。小サイハ現標準車ハ良イ物ヲ使ツテキルカ「フォード」「シボレー」ノ如キ安イモノヲ使ヘハ良イ。現標準車ヲ四千臺作ツタ時ニ小賣値カ三三一二圓テ出来ルト云フガコノ値段ハ石川島ヤ瓦斯電気デ肯定スルカ

永田 ソレハワカラナイ

課長 現標準車ヲ一萬臺作ルトシタナラハイクラテ出来ルカトイフ査定ハ出来ナイカ。

朝倉 ソレハムツカシイ。標準車ノ設計ニハ今ノ二社カ参加シテキテ各部分品ヲ自分テナル所ヘク作ツタ方カ安ク出来テヨイト云フニ拘ラス「コネクティング」ナトハ自分ノ所テ作ラス外所ニ作ラセテキルタ

伊藤 満洲デノ経験デハシリシダノ磨減カヒドイ

朝倉 小型ヲ作ツテモ電気部分品ナトハ安クハナラナイ。現在ノ標準車ハ機関ハ多キイガ其ノ他ハ小サイデス。「トランスミツション」ナドハコトニ小サイ。「スプライン」ガ第一回ノ試作ノ時ニ曲ツテシマツタカラ少シ大キクシタ。齒車モ「シボレー」ナドヨリ小サイ位タ。小型車カ高クナルカ現標準車カモツト安クナルカドチラカデア。小サイハ現標準車ハ良イ物ヲ使ツテキルカ「フォード」「シボレー」ノ如キ安イモノヲ使ヘハ良イ。現標準車ヲ四千臺作ツタ時ニ小賣値カ三三一二圓テ出来ルト云フガコノ値段ハ石川島ヤ瓦斯電気デ肯定スルカ

永田 ソレハワカラナイ
課長 現標準車ヲ一萬臺作ルトシタナラハイクラテ出来ルカトイフ査定ハ出来ナイカ。
朝倉 ソレハムツカシイ。標準車ノ設計ニハ今ノ二社カ参加シテキテ各部分品ヲ自分テナル所ヘク作ツタ方カ安ク出来テヨイト云フニ拘ラス「コネクティング」ナトハ自分ノ所テ作ラス外所ニ作ラセテキルタ

「ロム」をクモイム。... 出米セシヤ。

永田 今度ハ大分自分テヤル積リテ居ルラシイ。

課長 二社テハ現標準車ヲ今一割安クスルコトハ出来ナイト云フ。

朝倉 二社ノミニ標準車ヲ作ラセ又設計ニ參劔スルヲ非難スルモノアリ

課長 一應七社位ニ現標準車イクラ位テ出来ルカノ意見ヲキイテミテハ

如何

朝倉 七社テハ駄目タ。特殊ナ部分品工場例へハ東京鍛工トカ恩加島鐵

工日本特殊鋼等ニ照會シナケレハ不可。齒車車軸ナトハ住友トカ神戸

製鋼ナト材料ヲ供給シテヤルナラ溝口等ニ圖面ヲ送ツテイクラテ出来

ルカヲ聞ケハヨイ。兎ニ角參考ニハナル

官田 細イ照會ハ次ノ會迄ニハ難シイ。

朝倉 全部ノ見積リナトハ出来ルモノテハナイ。勿論部分品ノミテ之ハ

必要タカラ次ノ會迄テナクトモ宜シイ。

豊田 ナトハ如何ナノカ

永田 豊田トハ豊田自動織機テ一年二年ハ試験的ニヤツテ見込カ立テハ

三年後本式ニヤル。大体試験的ニ鑄物火造機械「プレス」等ノ工場ヲ

原 本 不 鮮 明

三車對本友ニテハ。大分海軍部ニ關係大差懸絶「ト」ス「ト」テハ工業
水田 豊田イハ豊田自他總對テ一平二平ハ海軍部ニテハ見及立キハ
豊田イハ豊田イハ

豊田イハ豊田イハ
豊田イハ豊田イハ
豊田イハ豊田イハ

豊田イハ豊田イハ
豊田イハ豊田イハ
豊田イハ豊田イハ

豊田イハ豊田イハ
豊田イハ豊田イハ
豊田イハ豊田イハ

豊田イハ豊田イハ
豊田イハ豊田イハ
豊田イハ豊田イハ

豊田イハ豊田イハ
豊田イハ豊田イハ
豊田イハ豊田イハ

作り大体ハ「シボレー」乗用車ヲ「モデル」ニシ「システム」ハ所謂
日本式テ獨特ノ經驗ヲ以テヤル。第一年ニ五〇臺、第二年ニ一〇〇臺
ソレデ見込ヲ立テ第三年以後大体三〇〇、三〇〇〇臺ノ「シボレー」
最初ハ政府ノ援助等ノ考ハナカツタカ今ハ此方トモ關連シテヤル。兎
ニ角非常ニ熱カアル。

課長 「メーカー」ニ意見ヲキクトシテ次ニ移ル。議題ノ二、三、三、
ヲ一括シテ論議シタイ。專賣ノ問題カ出タカ之ハ如何。

朝倉 許可制ニスレハ自動車工業カ成立スルト云フコトハ疑問テアル。
ソウスレハ外國會社ノ設立擴張ヲ防止シ又會社數カ少クデキルカラ多
少大量生産出來ルト云フ利益ハアルカ。

補助金ハ弊害カアルト云フ様ニ色々考ヘテ見タカ良イ案カナイ。專賣
制ナラハヤレルノテハナイカト思ハレル。

朝倉 ソレハ大丈夫。右カラ左ヘトハケテ行クカラ金モ一時ニハ左程不
要。外國車モ此處ヲ通シテ賣ル。外國車ガ競争シテ値ヲ下ケテ來タラ
其ノ値段ヲ調節スルト同時ニソノ利益ヲ以テ國産車ノ助成ノ方ヘ注キ、
込ム。國産車テモ相當ノ品質ノ物ヲ經營ノ値段テ出スナラハ必ス賣レ
ル。

原本不鮮明

マ油食品具格ノモノモチヤドモキム。

薄食 薄食品盛情同ニスル事ハ類々ト諸品ノ安否亦ムカントト同一工場

味ハ薄食品盛ハ指下歸ニセキモチヨトイ思て。レハ視察ハセトイ思

賦課 現賣ノ安否ハ甚々困難モデム

アタカモビヤセノハ現賣會場ニ指下歸ニシテハ賦課

モ「エンキョ」イカ色スモ主要ヲ薄食品モ買ビテ勝立モモキム會場ヲ

視察 ヲノハ類々ニ共々ス文ノ事モ類々トモナセ米價ノ降マハ主要會場ハ

賦課 主要薄食品モ指下歸ニスルイ云テ遊合レノモ限リイ副限出來セト

トモデマム

類々 ヲノハ全額ノ自便車ニシトモデマム。レモモレノチ勝立工場ニシ

薄ニスルイ云テレモハセトイ

樂山 自便車工業モ指下歸ニスルイ云テレハ類々盛モ共々マレノモ指下

又モデマム

課長 「フオード」「シボレー」ガ自分ニ必要ナ部分品ヲ作レバ關稅引

上ケタ場合ニ内地ノ國產自動車ガオサレルカラ其ノ意味テ「フオード」

「シボレー」ニモ部分品ヲ作ラセタクナイ

永田 大体部分品ノ許可制ニ就テハ

氣筒、齒輪、「カムシャフト」、主要齒車「フレイム」車軸、氣化器、

電氣部分品、クイック

等テ年産一千臺ノモノヲ作ルモノナラ許可制ニシタラ如何カ

朝倉「フオード」「シボレー」ガ部品ノ工場ヲツクルナラハ強ミハ何テ

アラウカ資本ガ豊富ナモテアラウカトウシテ安ク出來ルタラウカ

課長 「フオード」「シボレー」ハ日産ノモノヲ買フラシイ

局長 常識カラ見テ部分品迄ハヤラナイテアラウ、シカシ部分品位ハ作

ラセテモ構イタラウ

專賣案ハ如何カ

朝倉 贊成タカ國際間ニウマク行カヌタラウ

局長 車ヲ買上ケルノテスカ

朝倉 ソウテス

「セーリス」モミヤキハ限モ解限スル事ニ出テ「ハ良トイ各商ノ會社」

「セーリス」モミヤキハ限モ解限スル事ニ出テ「ハ良トイ各商ノ會社」

「セーリス」モミヤキハ限モ解限スル事ニ出テ「ハ良トイ各商ノ會社」

「セーリス」モミヤキハ限モ解限スル事ニ出テ「ハ良トイ各商ノ會社」

「セーリス」モミヤキハ限モ解限スル事ニ出テ「ハ良トイ各商ノ會社」

「セーリス」モミヤキハ限モ解限スル事ニ出テ「ハ良トイ各商ノ會社」

「セーリス」モミヤキハ限モ解限スル事ニ出テ「ハ良トイ各商ノ會社」

ウカ許可制ノ弊害ヲ少クスル爲ニ或程度ノ競争ヲ許シタ方カヨイト思
フガ

朝倉 ソレナラハ部分品ハ自由ニ作ラシタラヨカラウ
局長 ソウナルト前ニ配布シタ確立綱中ニ、ノ實施方策ノ内ノ(2)ノ儘テ

良イカ
ソレカラ議題ノ第五資本カ外國會社テアルカラ許可出來ヌト云フノハ

無理テハナイタラウカ如何
朝倉 今カラ擴張サレテハ困ルトイツテ許可制ヲ考ヘタノテハナイカ

局長 ソノ差別ヲ法律テ決メルカ如何カ補助金ヲヤル場合ニハ過半数日
本人タルヘキコト位ノ事ハ書ケル

久保 此ノ問題ハ其ノ六ガ先ニ決定シナケレハ進マナイノテハナイカ。
局長 最初ノ競願シテ來ル場合ノ方針テ若シニツナリ三ツナリ會社ガ出

來テシマヘハアトハ内外ヲ問ハス許サヌコトニナリハシナイカ
大体皆ノ意向ガ解ツタカラ撥助ノ方ニ入ラウ
山下 指定制度ナラハ政府ノ所見タケテ行ケル。許可制ニシタ時ト比シ
テ如何

